

ダイバーシティの推進

HORIBAでは、社員を大切な財産＝「人財」と考え、人事制度の基本方針である「オープン&フェア」に基づいて能力、実績、取組姿勢、目標達成プロセスなどを評価基準に、人財登用を行っています。

女性管理職の登用

グローバルに企業活動を展開する中、管理職に占める女性の割合をダイバーシティ推進の重要指標としてとらえ、今後も多様な人財の活用に努めます。

【女性管理職数とその割合】

対象会社	女性管理職数	管理職に占める割合
国内4社	8名	2.7%
海外主要15社*	74名	18.0%

財務報告に係る全社的統制対象会社

障がい者雇用促進

ハローワーク、ジョブパークと連携し、実習にて受け入れるなど、障がい者雇用の窓口を広げています。2012年度は実習を経て、2名が採用となりました。

外国人採用

研究開発・経営管理・営業など幅広い職種で、国籍問わず優秀な人財を採用しています。国籍はフランス、インド、中国、韓国、ロシアなど多様で、社内外で活躍しています。

新卒採用でも積極的な活動をおこない、2013年卒採用も含め、6年連続で留学生採用しました。(中国、韓国、インドネシア、ミャンマーなど計9名)。